

ザウクロチャット

作曲家の自作自演コンサート! - 両国橋のほとりで音楽祭 2026 -



ザウルス：もんてんの新たな夏の風物詩
「両国橋のほとりで音楽祭2026」
が近づいてきましたね！



クロ：今年もやってきましたね。

ザウ：今回のテーマは「作曲家の自作自演」ということですが、どうしてこのテーマを選んだのですか？

クロ：私は、「演奏家」と「観客」と「場」があれば公演は出来ると思っていたのだけど、門天ホールを運営するようになって、現代音楽に触れ、生きている作曲家に出会い、作曲家という音楽家の職種を知ることになったのね。それ以来、ずーっと私の中では『クラシック音楽文化において 作曲家って何！？』

と摩訶不思議な存在なんです。

ザウ：そうなのですね。今回出演される4名の作曲家は、人間や音楽界や社会の構造に興味を持ち、音楽を通してそこにアプローチしようとしている皆さんですね。今回の4つのコンサートではどんなことが展開されるのですか？

クロ：今回4人の作曲家の皆さん全員がピアノを弾きます。さらに、全員が電子音響も使います。この電子音響を伴うコンサートを実施するに当たって、施設としてどこまで対応できるのか、私にとって未知なことが沢山あるように思っています。各回、どのようなセッティングで、どのような音空間を作ろうとしているのか。映像を使う方もいらっしゃると思います。会場がどのような空間に変わっていくのでしょうか。

ザウ：楽しみですね！

クロ：どんな音楽世界が、どんな音響空間が展開されるのか、私には想像することができません。当日のその日まで、作曲家であるみなさんは、試行錯誤を重ねるのだと思います。

ザウ：何が起こるかわからないコンサート、ワクワクします！
これまで日本ではあまり見られなかったアプローチもたくさんありそうです。ぜひ、貴重な機会を目撃しにいらしてください！

- 両国橋のほとりで音楽祭 2026 - ご予約受付中

●Day1 8/1/ 土 15:00~



●Day2 8/2/ 日 15:00~



●Day3 8/8/ 土 15:00~



●Day4 8/9/ 日 15:00~

